

財務省告示第三百十六号
 国債の発行等に関する省令（昭和五十七年大蔵省令第三十号）第七條第三項の規定に基づき、平成十八年七月二十五日に発行した利付国債の発行条件等を次のとおり告示する。
 平成十八年八月九日

財務大臣 谷垣 禎一

| | | |
|----|---------|---|
| 一 | 名称及び記号 | 利付国庫債券（五年）（第五十八回） |
| 二 | 発行の根拠 | 財政融資資金特別会計法（昭和二十六年法律第一百一号）第十一條第一項 |
| 三 | 振替法の適用等 | 社債等の振替に関する法律（平成十三年法律第七十五号）以下「振替法」という。の規定の適用を受けるものとし、その振替機関は日本銀行とする。 |
| 四 | 発行方法 | 日本郵政公社法（平成十四年法律第九十七号）第二十四條第三項第四号に規定する郵便貯金資金による引受け |
| 五 | 発行額 | 額面金額で千五百九十八億円 |
| 六 | 払込金額 | 額面金額 |
| 七 | 最低額面金額 | 五万円 |
| 八 | 振替単位 | 振替法の規定による振替口座簿の記載又は記録は、最低額面金額の整数倍の金額によるものとす。 |
| 九 | 発行日 | 平成十八年七月二十五日 |
| 十 | 発行価格 | 額面金額百円につき百円七銭 |
| 十一 | 利率 | 年一・五パーセント |

十二

の経過
払込み

日本郵政公社総裁は、払込金額に
加え、次の算式により算出した
金額を第十八号に規定する期
日に払い込むものとする。

$$\frac{\text{額面金額の総額} \times 1.5}{100} \times \frac{35}{365}$$

十三

初期
利子

平成十八年十二月二十日を
支払期とし、次の算式により
算出した金額を支払う。ただし、
支払期が銀行休業日に当たるとき
は、その翌営業日に支払う（以
下、次号及び第十五号において
規定する期日について同じ。）。

$$\frac{\text{額面金額} \times 1.5}{100} \times \frac{1}{2}$$

十四

第二期
以後の
利子

毎年六月二十日及び十二月二十
日を支払期とし、各支払期にお
いて、その日以前六月間に属す
る利子を支払う。

十五

償還
償還
金額

平成二十三年六月二十日
額面金額百円につき百円

十六

元利
金支

日本銀行

十七

払込
場所
期日

平成十八年七月二十五日

十八

払込
期日